

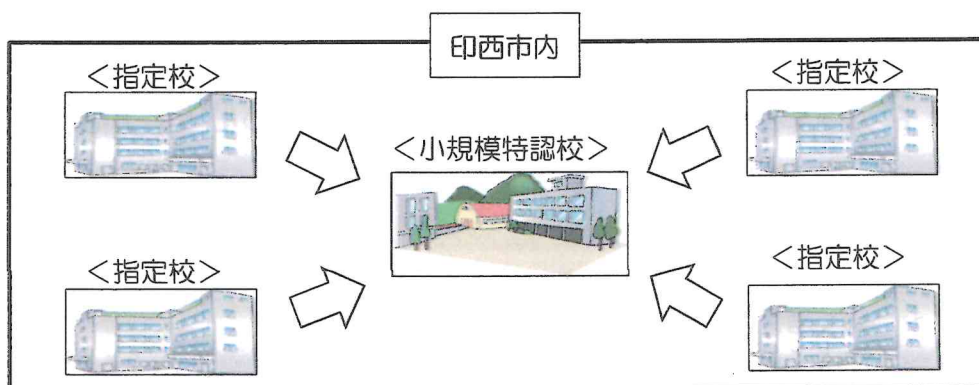
令和5年4月から小規模特認校制度がはじまります

現在、印西市では、児童生徒が通学する小・中学校を、あらかじめ定められた通学区域に基づき指定（この学校を「指定校」といいます。）しており、原則、学校を自由に選択することはできませんが、令和5年4月から、希望により市内全域から小規模特認校を選択できる小規模特認校制度をはじめます。

1 小規模特認校制度

従来の通学区域は残したままで、特定の小規模の学校において、通学区域に関係なく、印西市内のどこからでも就学を認める制度です。

※特別支援学級の児童生徒については、小規模特認校制度を利用して転入学することはできません。
 なお、小規模特認校の特別支援学級に転入学を希望する場合には、個別の事情等を伺った上で、学区外就学の可否を判断させていただきますので、教育委員会学務課までご相談ください。



※市内全域から小規模特認校を選択できます。

2 小規模特認校に指定する学校

【船穂小学校】 印西市船尾1292

児童数（令和4年5月1日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合計
児童数	5人	4人	1人	4人	7人	8人	4人	33人
学級数	1	1	1（複式学級）		1	1	2	7

【本埜中学校】 印西市笠神250

生徒数（令和4年5月1日現在）

学年	1年	2年	3年	特別支援学級	合計
生徒数	0人	8人	8人	2人	18人
学級数	0	1	1	2	4

※各学校の案内については、2ページ（船穂小学校）・3ページ（本埜中学校）をご覧ください。

印西市立船穂小学校

所在地：〒270-1345 印西市船尾1292
 TEL：0476(46)0023
 FAX：0476(46)5774
 URL：<http://inzai.ed.jp/funaho-e/>

1 学区の概要

船穂小学校は、印西市南西部の千葉ニュータウン地区や八千代市に隣接しています。下総台地と印旛沼につながる谷津が入り組む地域にあります。田・畑・果樹園などの農地や山林が多く、住宅地は少ないです。地域住民は、様々な職業に就いていますが、専業農家も存在します。最寄り駅は千葉ニュータウン中央駅であり、自家用車で10分程度で行けます。そこから、東京都心部までは電車で1時間程度です。



2 学校教育目標

変化する時代を見すえ たくましく生きる心豊かな児童の育成

3 学校経営方針

◎めざす児童像「『ふなほ』に向けて歩む子」

- ① ふ ～ 深く考え、確かな学力のある子（知育）
- ② な ～ 仲よくし、思いやりのある子（徳育）
- ③ ほ ～ 朗らかで、健康なたくましい子（健康体力）

◎めざす教師像「おまつり教師」

【面白い・まめ・強い・リラックス】

- ① 教育理念が明確で、児童の可能性を伸ばす術を持つ教師
- ② チャレンジする気概があり、発信力があり、愛情をもって児童に接する教師
- ③ 常に実践を工夫し、教育を創造し続ける教師

◎めざす学校像「時代の変化の先を行く学校」

- ① 児童の笑顔が輝き、未来を見すえて進む学校
- ② 配慮がいき届き、環境で児童を育む学校
- ③ 様々な方々から広く協力をいただき、連携し児童を育む学校

4 学校の特徴

現在、国が提唱する「Society5.0」に対応した教育実践の土台づくりをすすめています。児童が情報端末でソフトウェアを使いこなし、学習活動を充実させていくこと。また、通信ネットワークで情報を取捨選択しながら活用すること。これらの体験をすることで、現在の社会において不可欠な情報活用能力を身に付けさせるようにしています。また、児童の豊かな心を育むことをねらい、地域の方々の協力による体験も、感染予防に努め、極力通常に近い形で行っています。特に、令和4年度は創立150周年記念を迎え、SDGsの視点で保護者や地域と協力して記念事業を行い、地域との絆をさらに深めていきます。

印西市立本埜中学校

所在地：〒270-2322 印西市笠神250
 TEL：0476(97)0009
 FAX：0476(97)4663
 URL：http://inzai.ed.jp/motono-jh/

1 学区の概要

JR 成田線小林駅から東南へ約 2km、徒歩 20 分に位置し、利根川、印旛沼と隣接している水郷地帯と台地を中心とした2つの地区で構成されています。平成22年に印西市と印旛村、本埜村が合併して新たな印西市となりました。学区の大半は米作を中心とした豊かな農業地帯として発展してきました。農地の広さの割には夫婦共働きの兼業農家が多く、三世代家族が大半を占めています。地元への愛着心が強く、また PTA・学校行事等、学校教育活動に対しても協力的です。平成31年4月に学区内の本埜第一小学校及び第二小学校が統合し、本埜小学校となりました。



2 学校教育目標

豊かな心を持ち、一人一人の生徒が光りかがやく学校

3 学校経営方針

『チーム学校でことに当たり、生徒への教育を充実させる』

～Sky's the limit (可能性は無限大)～

- ① 「自ら学び、思考し、表現する力」の育成。
- ② 自分も他の人も大切にできる生徒の育成。
- ③ 健康・安全に気をつけ、規則正しい生活のできる生徒の育成。
- ④ 地域とともに歩む学校づくりを進める。
- ⑤ 勤務の効率化を図り、働き方改革を意識した経営に努める。
- ⑥ 職員のモラールアップ、不祥事根絶に向けての取組。

4 学校の特徴

- ① 聞くこと考えることのメリハリをつけ、獲得した知識や技能を活用する授業を展開し、思考力・判断力・表現力を育成します。
- ② キャリア教育の充実(体験)を図ります。
 - ・1年…地域の産業を知る・職業調べ(印西・本埜を知る)
 - ・2年…印西市生き生き体験(職業体験)・夢の懸け橋プロジェクト(働いている人から話を聞く)
 - ・3年…主体的な進路選択を目指した高校調べ・訪問、進路決定、進路体験会
- ③ 良い伝統(あいさつ・歌声・清掃)が日々の活動で実践され、生徒一人一人の誇りとなっています。

<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつで心を開く ・歌声で心を結ぶ ・清掃で心を鍛える 	}	委員会活動を中心として、生徒が主体的に実践。
---	---	------------------------
- ④ 行事や諸活動のあらゆる場面を通して「自分づくりの力」「人間関係の力」を育てます。

3 小規模特認校の転入学条件

○次のすべての要件を満たすことが転入学の条件となります。

- ・児童生徒が印西市内に居住し、就学中又は就学予定であること。
- ・保護者の負担と責任において、公共交通機関や保護者の送迎等により、児童生徒を安全に通学させることができること。
- ・通学する児童生徒の心身の状況が、通学に耐えうるものであること。
- ・当該校の運営方針や教育活動について、理解し、協力すること。
- ・当該校のPTA活動に賛同し、協力すること。

4 就学の手続き

申請期間	4月から転入学を希望する場合は、9月1日から10月末までに申請が必要となります。 ※申請期間を過ぎても受け入れ可能な場合がありますので、ご相談ください。
定員	定員は、児童数及び生徒数を勘案して、毎年度決定します。 ※定員を超える申請があった場合は、抽選を行います。ただし、兄弟姉妹関係等を考慮します。
申請方法	① 教育委員会学務課までお問い合わせください。
	② 学校見学をしていただき、学校の運営方針やPTA活動等について説明を受けてください。
	③ 学校見学後、教育委員会学務課に「小規模特認校就学申請書」を提出してください。
	④ 提出された申請内容等を基に、小規模特認校就学の可否を決定します。
転入学の取消	転入学を承認した後、申請内容が事実と異なることが判明する等、就学の目的に沿わない事由が生じたときは、転入学承認を取り消すことがあります。

5 受入れ期間

原則として卒業までとなります。なお、中学校は指定校への進学となりますが、船穂小学校の卒業生が進学する船穂中学校へ通学することを希望する場合は、教育委員会学務課に「学区外就学願」を提出してください。

【問い合わせ先】

印西市教育委員会 教育部学務課 学校適正配置推進係

電話：0476-33-4704（学務課直通）

F A X：0476-42-0033

E-mail：gakumuka@city.inzai.chiba.jp

